

第26回 JKJO 中部地区審判講習会 レポート

2014年6月1日(日)

場所 可児青少年育成センター

主催 中部地区岐阜事務局 神谷塾

審判員 95名

選手 100名

検定員 松井啓悟 田上信也

第26回 JKJO 中部地区審判講習会を岐阜で開催いたしました。
審判員95名の内、初参加22名で高校生など若い審判員が多く見られました。



午前中は消防署の方を講師に招き救命講習会を行いました。1時間程度の限られた時間で、心臓マッサージやAEDの説明、そして実技を参加者全員が体験し、とてもわかりやすい救命講習会となりました。



その後、初心者講習を行い、久保田道場の久保田先生が解りやすく、入場から退場にいたるまでの礼法、動作、笛の吹き方、主審の判定時の旗の数え方も何パターンもの場合を設定し細かく指導をしていただきました。

同時に2階会議室ではA・B・C級の筆記試験。

初心者講習が終わり次第、初参加の審判員を中心に副審、ライセンスのある受講者を主審とし、試合形式にて実技講習を行いました。

この時A級審判員の方を講師とし、初参加の審判員や主審への指導をしていただきながら進めていきました。

午後からはトーナメントによる組手試合を開始し、審判員は各コートに分かれ審判、実技試験を行いました。



選手のレベルも高くなっているため、審判員の判断判定の能力もレベルを上げていかなければいけないと感じました。皆さんには、これまで以上に審判技術向上の意識を高めてもらい積極的に審判講習会に参加していただけるよう、今後もより良い講習会が開催できるよう考えていきたいと思ひます。

JKJO 中部地区
岐阜事務局
神谷塾 神谷由紀